

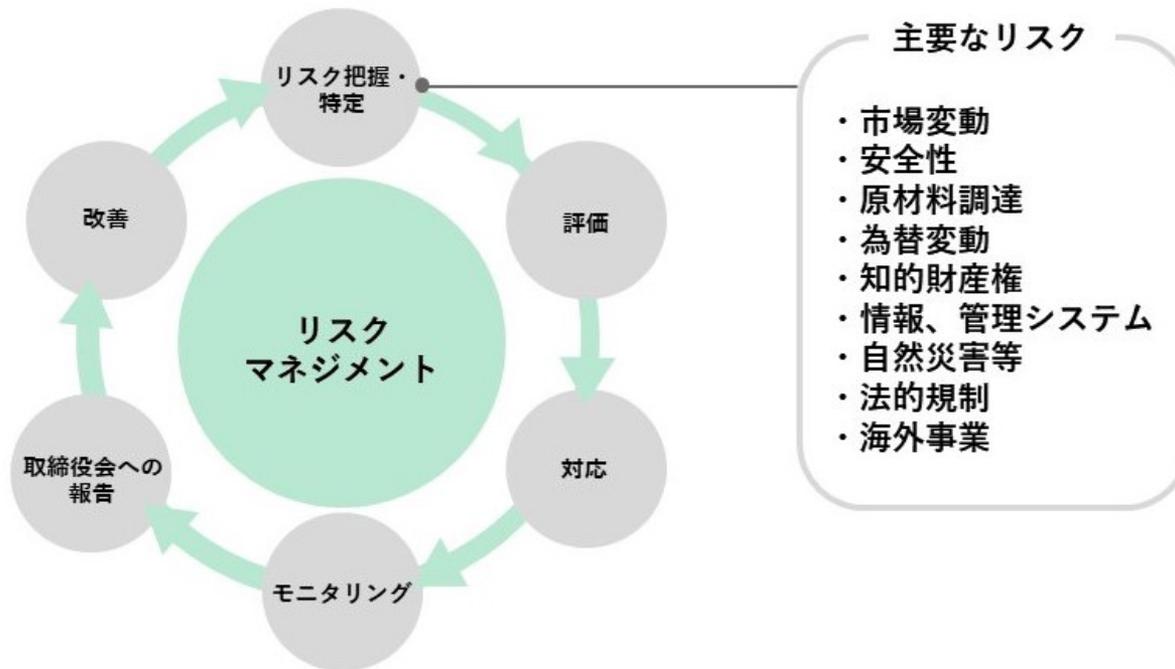
詳細レポート

1. 理研ビタミンの現在の知財・無形資産戦略

理研ビタミンは、「天然資源の有効利用」を事業展開の根幹に据え、オリジナリティあふれる製品開発をポリシーとしています [56](#)。この基本姿勢のもと、以下の知財・無形資産戦略を展開しています。

知的財産権の保護と活用

- **特許・商標・意匠:** 事業戦略に則った研究開発の成果である技術を守り、商品の価値を向上させるため、質の高い有効な特許、商標、意匠の出願と権利化を推進しています [28 42](#)。侵害があった場合には必要な対応策を講じています [28 42](#)。
- **営業秘密・ノウハウ:** 特に重要な固有の生産技術・ノウハウなどの漏洩防止と保護強化を重要課題と認識し、見える形での整備を進めています [28 42](#)。
- **体制:** 法務担当取締役を委員長とする「特許管理委員会」および「商標管理委員会」を設置し、戦略的な管理を行っています [42](#)。また、従業員の知財マインド育成のため、研修等を実施し、発明者等への報奨制度も設けています [28 42](#)。
- **グローバル対応:** 海外戦略に合わせた知的財産保護戦略の立案と実行を進めています [38](#)。



研究開発による価値創出

- **独自技術:** ビタミン A 抽出技術を起点に、天然素材から有用成分を抽出する技術を多様な分野へ応用し、インスタントスープや食品改良剤、乾燥わかめ『ふえるわかめちゃん』、ノンオイルドレッシング『リケンのノンオイル』といった独創的な製品を生み出してきました [5](#)。
- **オープンイノベーション:** 知財情報を活用したオープン&クローズ戦略の立案や、事業提携先の探索なども視野に入れた総合的なアプローチが注目されています [37](#)。

ブランド

- 長年にわたり培ってきた「リケン」ブランドや「ふえるわかめちゃん」などの製品ブランドは、高い認知度と信頼を得ており、重要な無形資産となっています [5](#)。

人的資本・組織能力

- オリジナルのアイデアで勝負する開発ポリシーを支える人材育成や、従業員の知的財産マインドの醸成に取り組んでいます [5](#) [28](#) [42](#)。

サプライチェーン・顧客ネットワーク

- 家庭用から業務用まで幅広い販路を持ち、顧客との長年の取引関係から得られる信頼や情報も無形資産と言えます [5](#)。原材料調達においては、特定の調達先への集中を回避し、計画的な在庫確保を行うなど、レジリエントなサプライチェーン構築に努めています [28](#) [42](#)。

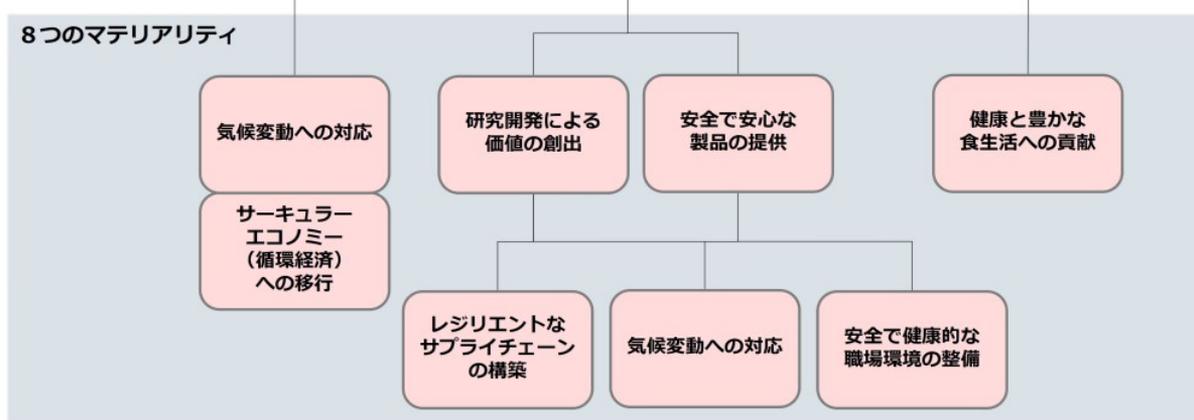
情報セキュリティ・データ管理

- サイバー攻撃などの脅威から情報資産を保護するため、セキュリティ対策機器やソフトウェアの導入、データセンターでのデータ保管、クラウド化の推進、従業員教育など、情報セキュリティの維持・向上を推進しています [42](#)。

2. 中期経営計画 2027 における知財・無形資産戦略の方向性

中計 2027 では、企業価値向上のため、EPS（1株当たり利益）成長と ROE（自己資本利益率）の維持に加え、期待成長率を上げることを目指しています [1 11 43](#)。この期待成長率向上に貢献するのが非財務戦略であり、その中核に「無形資産の強化」が位置付けられています。

中長期ビジョン **持続可能な社会をスペシャリティな製品とサービスで支え、成長する会社になる**



研究開発による価値の創出

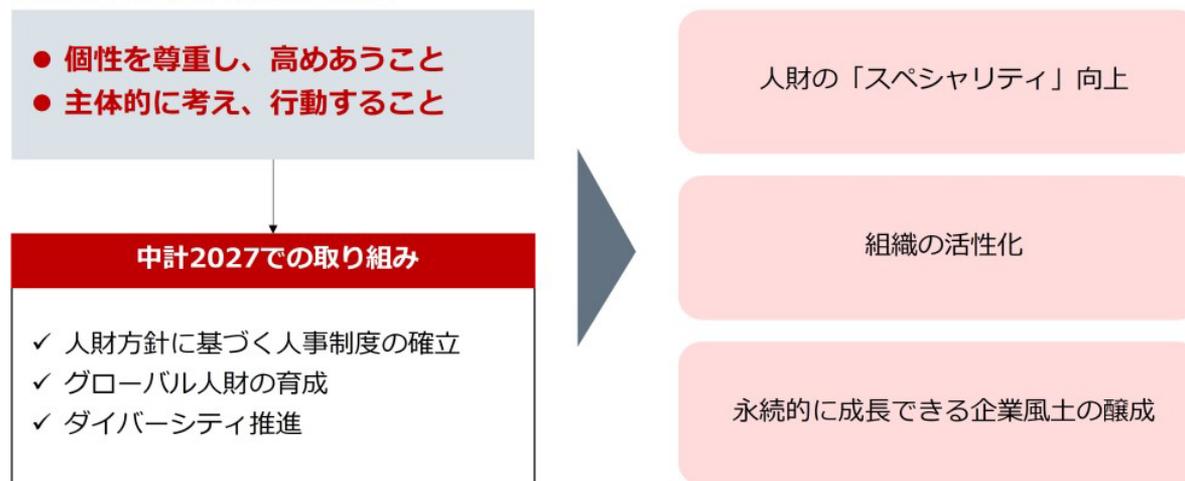
- 理化学研究所をルーツとする研究開発型企业としての DNA を再確認し、天然物を有効活用して付加価値を生み出す研究開発を強化します [44](#)。
- 短期の業績に紐づく開発に加え、中長期視点での研究（例：海藻の種苗研究、大規模養殖技術、ブルーカーボン研究）にも注力し、事業化を目指します [44](#)。
- 大学や研究機関など外部との共同研究を積極的に進め、事業化のスピードアップを図ります [44](#)。
- 設備投資においては、改良剤分野に重点的に資金を配分する計画です [1 43](#)。

研究カテゴリー	短期テーマ	中長期テーマ
 調味料・エキス	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 効率的開発と付加価値向上の両立 ✓ 戦略的な原料確保 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 未利用資源の活用 ✓ 新たな加工技術の開発
 海藻	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 優良種苗供給による原料安定調達 ✓ 陸上養殖の収益化 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ブルーカーボン研究の事業化 ✓ 大量養殖技術の開発と産業実装
 食品用改良剤	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 品質向上、フードロス削減、コストダウンなどへのソリューション強化 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ナノテラスを活用したイノベーション ✓ 海外法規に適合した新製品開発
 化粧品用改良剤	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 研究領域の絞り込み ✓ 社内外との共同研究・協業推進 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 環境対応分野での新規技術の開発
 ヘルスケア	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 医薬マイクロカプセルの機能性探求 ✓ 既存原料の製品ラインナップ拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 新たな機能性食品用原料開発

人的資本

- 「人財のスペシャリティ」を向上させ、企業価値を高めることを目指します [143](#)。
- 2025年1月に策定した人財方針に基づき、人事制度を見直し、企業価値向上に結び付けます [44](#)。

■ 2025年1月に人財方針を制定



その他

- **海外事業の加速**: 海外を成長ドライバーと位置づけ、生産・販売・開発・管理部門が国内外の垣根なく連携する新体制を構築します [64344](#)。スペシャリティ製品の競争力強化が鍵となります [44](#)。
- **M&A 戦略**: 従来慎重だった M&A についても、広い視点で成長機会を探る方針を示しており [44](#)、買収対象の無形資産評価や買収後の PMI（ポスト・マージャー・インテグレーション）における知財戦略が重要になります。

- **ガバナンス強化:** 海外子会社を含めたグループ・ガバナンスの強化を進めます [43 44](#)。

3. 予測される知財・無形資産戦略の変革シナリオ

中計 2027 の実行に伴い、理研ビタミンの知財・無形資産戦略は以下のように変化・進化すると予測されます。

シナリオ 1：研究開発ポートフォリオの戦略的再構築とグローバル展開

- **重点分野への知財集中:** 改良剤分野など、成長ドライバーと位置づける事業領域への研究開発投資が増加し、それに伴い当該分野での特許網構築が加速します。単なる件数増だけでなく、事業戦略と連動した質の高い権利取得が重視されるでしょう。
- **海外知財戦略の深化:** 海外売上高比率 35%（2034 年度目標）達成のため [4 6 11](#)、主要市場（アジア、北米など）での知財権取得・活用がより戦略的に行われます。現地の市場ニーズや競合状況を分析し、事業展開に合わせた特許・商標・意匠のポートフォリオを構築する必要があります。特に中国の新工場稼働 [44](#) や北米のポークエキス事業拡大 [44](#) に関連した知財戦略が重要になります。
- **オープン&クローズ戦略の本格化:** 大学や研究機関との共同研究 [44](#)、アライアンス、M&A の可能性 [44](#) を考慮すると、自社技術のどの部分を秘匿化（クローズ）し、どの部分を権利化して公開（オープン）するか、あるいはライセンス供与するかといった、より高度な知財戦略（パテントマネジメント）が求められます。

シナリオ 2：ブランド価値向上とデジタル技術を活用した顧客エンゲージメント強化

- **既存ブランドの再活性化と新ブランド育成:** 国内市場では「リケンノンオイル」などの既存ブランドの価値を維持・向上させつつ、市場創造型の新商品開発に伴うネーミング、ロゴ、パッケージデザインに関する商標権・意匠権の戦略的な取得・管理が一層重要になります [1 43](#)。
- **グローバルブランド構築:** 海外市場でのブランド認知度向上と浸透を図るため、各国の文化や言語特性を考慮したローカライズ戦略（現地語ブランドの導入、地域限定デザインなど）と、それを支える商標管理体制の強化が求められます。
- **データ駆動型無形資産の創出:** 顧客接点のデジタル化が進む中で、購買データや嗜好データなどの収集・分析を通じて得られるインサイトやノウハウを、新たな製品開発やマーケティング戦略に活かす動きが加速する可能性があります。これらのデータやノウハウ自体が重要な無形資産となり、その管理・保護・活用方法が新たな課題となるでしょう。

シナリオ 3：組織能力・プロセスの無形資産化とオペレーショナルエクセレンス追求

- **人的資本投資による組織知の強化:** 人事制度改革や研修制度の充実を通じて「人財のスペシャリティ」を高めることで [1 43 44](#)、従業員一人ひとりが持つ知識・スキル・経験が組織知として蓄積・共有されやすくなります。これにより、製品開発ノウハウ、生産技術、マーケティング手法など、模倣困難な無形資産が組織内部に形成されることが期待されます。

- **生産体制最適化に伴う技術・ノウハウの高度化:** 国内外の工場における生産性向上、省人化投資 [6 43](#) は、単なるコスト削減に留まらず、より効率的で高品質な生産プロセスや独自の製造技術（ノウハウ）を生み出す可能性があります。これらの技術・ノウハウを適切に管理・保護し、競争優位の源泉とすることが重要です。
- **M&A における無形資産評価と統合:** 今後 M&A を成長戦略の一環として活用する場合 [44](#)、買収対象企業の特許権、商標権、技術ノウハウ、顧客リスト、ブランド価値などを正確に評価するデューデリジェンス能力が不可欠となります。また、買収後の PMI においては、双方の無形資産を効果的に統合し、シナジーを最大化するための知財戦略が求められます。

シナリオ 4：グローバルリスク対応と無形資産ガバナンスの強化

- **海外での模倣品対策・営業秘密保護:** 海外事業の拡大 [6 43 44](#) に伴い、第三者による知的財産権侵害（特に模倣品）や、現地従業員を通じた技術・ノウハウの流出リスクが高まります。これに対応するため、各国での権利行使体制の整備、契約による秘密保持義務の徹底、情報セキュリティ対策の強化などが不可欠です。
- **サプライチェーンにおける無形資産管理:** グローバルに広がるサプライチェーン全体での品質管理やトレーサビリティ確保に関するノウハウ、あるいは環境対応や人権尊重といった CSR 活動を通じて構築される信頼・レピュテーションも広義の無形資産です。これらを維持・向上させるための取り組みが強化されるでしょう。
- **無形資産に関する取締役会の監督機能強化:** 中計 2027 でガバナンス強化が掲げられていること [43 44](#)、また知的財産への投資について取締役会での議論を通じて経営戦略との整合性を高める方針であることから [38](#)、無形資産戦略全体（知財ポートフォリオ、ブランド戦略、R&D 戦略、人的資本戦略など）の進捗やリスクを取締役会が適切に監督し、経営判断に活かす体制が整備されると考えられます。

要約

理研ビタミンの「中期経営計画 2027」は、同社の知財・無形資産戦略を新たなステージへと導くものです。単に権利を守るという従来の役割に加え、事業成長と企業価値向上に積極的に貢献する「攻め」の知財・無形資産戦略への転換が鮮明になっています。研究開発投資の戦略的配分とグローバルな知財網の構築、ブランド価値の向上、そして人的資本を中心とした組織能力の強化を通じて、持続的な成長を目指す上で、知財・無形資産の戦略的活用がこれまで以上に重要な経営課題となることは確実です。これらの変革を実行するためには、知財部門だけでなく、経営層、研究開発、事業、人事など全部門が連携し、無形資産を意識した事業運営を行う企業文化の醸成が鍵となるでしょう。

1. [中長期ビジョン／中期経営計画 2027 - IR 情報 - 理研ビタミン](#)
2. [理研ビタミン \(4526\) 「中期経営計画 2027」の策定に関するお知らせ](#)
3. [Riken Vitamin Unveils Ambitious Medium-Term Management ...](#)
4. [理研ビタミン、中計の全業績目標を達成し売上高は過去最高を ...](#)
5. [理研ビタミン \(株\) 【東証プライム市場上場】 - マイナビ](#)

6. [Medium-term management plan – Riken Vitamin](#)
7. [中期経営計画 – IR Searcher](#)
8. [中期経営計画 2027」の策定に関するお知らせ 2025年5月14日 ...](#)
9. [「中期経営計画 2027」の策定に関するお知らせ](#)
10. [RIKEN VITAMIN Co., Ltd. – Shared Research](#)
11. [理研ビタミン（株）の決算情報 – Yahoo! ファイナンス](#)
12. [IR 情報 | 企業情報 | 理研ビタミン株式会社](#)
13. [理研ビタミンの開示情報「Notice Regarding the Formulation ...](#)
14. [日本リケンに関するプレスリリース・ニュース ... – PR TIMES](#)
15. [理研ビタミン<4526>、「中期経営計画 2027」を策定](#)
16. [Messages from the President \(Archives\) | RIKEN](#)
17. [理研ビタミン<4526>、「中期経営計画 2027」を策定](#)
18. [IR STREET EN Top Page](#)
19. [理研ビタミン、中計の全業績目標を達成し売上高は過去最高を ...](#)
20. [Mid-Term Management Plan | Investor Relations](#)
21. [決算説明会資料 | IR ライブラリ | IR 情報 – 理研ビタミン](#)
22. [IR STREET EN Top Page](#)
23. [理ビタ \(4526\) 「中期経営計画 2027」の策定に関するお知らせ](#)
24. [Intellectual Property Strategies | R&D | RIKEN TECHNOS CORP.](#)
25. [ディスクロージャー・ポリシー | 経営方針 | IR 情報 | 企業情報](#)
26. [Riken Vitamin Co. Ltd. Stock Quote \(Japan – 4526 – MarketWatch](#)
27. [理研ビタミン株式会社 \(4526\) の成長性についてどう評価しますか ...](#)
28. [リスクマネジメント | サステナビリティ | 企業情報](#)
29. [理研ビタミン株式会社に関する知財ニュース – IP Force](#)
30. [理研ビタミン【4526】 – ニュース | Ullet \(ユーレット\)](#)
31. [中長期ビジョン／中期経営計画 2027 – IR 情報 – 理研ビタミン](#)
32. [中期経営計画 2027」の策定に関するお知らせ 2025年5月14日 ...](#)
33. [理研ビタミン、中計の全業績目標を達成し売上高は過去最高を ...](#)
34. [【表紙】](#)
35. [よろず知財戦略コンサルティング](#)
36. [理研ビタミン【4526】の事業内容 – キタイシホン](#)
37. [理研ビタミン株式会社 特許 特許情報・特許分析レポート](#)

38. [理研ビタミン【4526】：コーポレート・ガバナンスに関する報告書 ...](#)
39. [理研ビタミン、中計の全業績目標を達成し売上高は過去最高を ...](#)
40. [理研ビタミン（株）の決算情報 - Yahoo!ファイナンス](#)
41. [理研ビタミン（4526）「中期経営計画 2027」の策定に関するお知らせ](#)
42. [リスクマネジメント | サステナビリティ | 企業情報 | 理研ビタミン株式会社](#)
43. [中長期ビジョン／中期経営計画 2027 | 経営方針 | IR 情報 | 企業情報 | 理研ビタミン株式会社](#)
44. [理研ビタミン（4526）の財務情報ならログミーFinance 理研ビタミン、中計の全業績目標を達成し売上高は過去最高を更新 全セグメントで増収、国内食品事業では新商品が好調 - ログミーファイナンス](#)